

# 高校歴史総合プリント（過去問類似）

## 日本史A（旧課程の過去問） No.9

名前

得点

/11

**問1** 1874年に明治政府が清領台湾へ兵を送った際、政府から軍事輸送を委託され、のちに政商として海運業の独占的地位を築く契機を得た、土佐藩出身の実業家は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 安田善次郎                      2. 大倉喜八郎                      3. 古河市兵衛                      4. 岩崎弥太郎

**問2** 原敬の暗殺後に立憲政友会総裁および首相に就任した人物である。のちに犬養毅内閣などの大蔵大臣として、世界恐慌への対策として金輸出の再禁止を断行し、管理通貨制度への移行を進めた政治家は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 広田弘毅                      2. 加藤高明                      3. 寺内正毅                      4. 高橋是清

**問3** 戦後日本は、1956年の日ソ共同宣言調印による国交回復を経て国際連合への加盟を果たした。その後、高度経済成長を遂げる中で、1964年には「先進国クラブ」とも呼ばれる国際機関への加盟を認められ、資本の自由化義務を負うこととなった。この1964年に日本が加盟した国際機関は何か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 国際民間航空機関                      2. 国際復興開発銀行                      3. 経済協力開発機構                      4. 国際電気通信連合

**問4** 昭和初期、資本主義の矛盾や労働問題に焦点を当てた文学運動が台頭した。作家の小林多喜二が、カムチャツカ沖の漁船における過酷な労働実態と労働者の組織的抵抗を描いた、プロレタリア文学の金字塔とされる小説は何か。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 防雪林                      2. 蟹工船                      3. 淫売婦                      4. 転形期

**問5** 日清戦争後、三国干渉を契機に朝鮮政府内でロシアに接近して日本に対抗しようとする動きが強まると、日本の公使らが宮廷に乱入し、親露派の中心人物であった王妃の閔妃を殺害した。この1895年に発生した事件を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 壬午軍乱                      2. 乙未事変                      3. 甲申政変                      4. 義兵運動

**問6** 1992年に制定されたPKO協法力に基づき、自衛隊の施設大隊などが初めて本格的に派遣された、国連平和維持活動（PKO）の対象となった東南アジアの国はどこか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. ネパール                      2. カンボジア                      3. ルワンダ                      4. 南スーダン

**問7** 占領下の日本において、インフレの収束と経済の自立を目的として1949年に実施され、1ドル=360円の単一為替レートの設定や超均衡予算の編成などが行われた一連の財政金融緊縮政策を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. シャウブ勧告                      2. ドッジ=プラン                      3. ドッジ=ライン                      4. ガリオア=エロア

**問8** 19世紀後半の朝鮮半島では、近代化の方向性をめぐって対立が生じていた。日本の明治維新をモデルに急速な改革を目指した金玉均らのグループは、清の支援を背景に保守的な政策をとる閔氏政権を打倒するため、1884年に日本公使館の援助を得てクーデターを起こしたが、清軍の介入により失敗に終わった。この事件を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 露館播遷                      2. 壬午軍乱                      3. 甲申政変                      4. 乙未事変

**問9** 室町時代に活躍した画僧で、遣明船に同乗して明に渡り、本場の中国画風を学んだ。帰国後、日本の自然景観に即した独自の画風を確立し、『四季山水図巻』や『天橋立図』などの代表作を残した人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 雪舟                      2. 明兆                      3. 周文                      4. 如拙

**問10** 日中戦争期の1938年から、満洲国への農業移民を促進する国策の一環として、15歳から19歳程度の少年たちを現地に送り込み、開拓作業や国境警備の訓練に従事させた組織を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 満蒙開拓青少年義勇軍                      2. 満州開拓青少年義勇軍                      3. 満州開拓青少年義勇隊                      4. 満蒙開拓青少年義勇隊

**問11** 1889年の市制・町村制施行の際、東京・京都・大阪の3市に対して適用され、一般の市とは異なり独自の市役所や市長を置かず、府知事や府書記官がその職務を兼ねるものとした制限的な制度を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 府県官制                      2. 府県会法                      3. 地方税法                      4. 市制特例

## 答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 4 岩崎弥太郎	明治政府は1874年の台湾出兵に際し、外国船の利用が困難となったため、民間企業に軍事輸送を委託した。この委託を引き受けたのが、土佐藩出身の実業家が率いる海運会社（三菱）であった。この出来事をきっかけに、政府から手厚い保護や助成（無償での船の払い下げなど）を受けるようになり、海運業における独占的な地位を確立して政商としての基盤を固めた。
問2	答え 4 高橋是清	原敬の暗殺後、立憲政友会を率いて内閣を組織した。その後、1930年代の昭和恐慌期には大蔵大臣として金輸出再禁止を断行し、積極財政によって景気回復を図るとともに、管理通貨制度への移行を準備した。
問3	答え 3 経済協力開発機構	日本は1964年に経済協力開発機構（OECD）に加盟し、これにより国際社会における先進国としての地位を確立するとともに、資本の自由化を進める義務を負うこととなった。これは東京オリンピックの開催と同年の出来事であり、日本の国際社会への復帰と経済的発展を象徴する出来事であった。
問4	答え 2 蟹工船	昭和初期、社会主義思想の影響を受けたプロレタリア文学が台頭した。小林多喜二は、北洋のカムチャツカ工船での過酷な労働環境と、それに抗する労働者たちの闘争を描いたこの作品を発表し、大きな反響を呼んだ。この時期の文学運動は、のちにファシズムの台頭や治安維持法による弾圧によって衰退へと向かった。
問5	答え 2 乙未事変	日清戦争後に三国干渉が行われると、朝鮮政府内ではロシアの力を背景に日本に対抗しようとする動き（親露政策）が強まりました。これに対して焦燥感を募らせた日本の駐朝公使（三浦梧楼ら）は、親露派の中心人物であった王妃の閔妃を殺害する暴挙に出ました。この事件を乙未事変と呼び、これにより朝鮮における日本の影響力は一時的に低下し、国王の高宗がロシア公使館に逃れる（露館播遷）などの事態を招くことになりました。
問6	答え 2 カンボジア	1992年にPKO協力法が成立したのち、同年に国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC）の活動に協力するため、自衛隊の施設大隊や軍事監視要員が初めて本格的に海外派遣された。
問7	答え 3 ドッジ=ライン	アメリカの金融財政顧問ジョセフ・ドッジの勧告に基づき、1949年度予算から超均衡予算が編成された。これにより、復興金融金庫融資の廃止や補助金の削減、1ドル=360円の単一為替レートの設定などが実施され、激しいインフレーションが収束へと向かった。
問8	答え 3 甲申政変	朝鮮において日本の明治維新をモデルとした近代化を目指す開化派（独立党）が、清の支援を受ける閔氏政権に対して起こしたクーデターが甲申政変である。日本公使館の支援を得て決起したものの、清軍の介入によって失敗に終わった。この事件の後、日清両国間で天津条約が結ばれることとなった。
問9	答え 1 雪舟	室町時代、禅宗の隆盛に伴い水墨画が発達した。画僧である雪舟は大内氏の支援を得て明に渡り、中国の絵画技法を吸収した。帰国後は日本の自然を写実的に捉えた独自の様式を大成させ、のちの日本絵画に大きな影響を与えた。
問10	答え 1 満蒙開拓青少年義勇軍	1938年、近衛文麿内閣のもとで送出が開始された。農村の不況対策と満洲の防衛・開拓を目的として、全国から多くの少年が送り出された。しかし、1945年のソ連参戦により、現地に取り残された彼らは多大な犠牲を払うこととなった。
問11	答え 4 市制特例	1889年に施行された市制・町村制において、東京・京都・大阪の3市には「市制特例」が適用された。これは、首都や重要都市における自治権を制限し、政府の直接的な統制下に置くことを目的としたもので、1898年に廃止されるまで続いた。